

Point !

- 所在地 / 延岡市大武町5334番地
- 代表者名 / 理事長 高島 透
- 事業内容 / 児童福祉、障がい福祉、介護福祉
- 従業員数 / 212名
- ホームページ / <https://www.aiiku-nobeoka.jp/>

職員自身が充実したキャリア設計ができるよう、
職員同士が理解し合って気持ちのよい職場づくりを目指すことが
できるよう、
職員支援の整備を続けていきたいと思えます。



背景

当法人は地域ニーズに対応するための業務拡大などで年々職員数が増加し、働きやすい職場環境を整備する必要が出てきました。

なかでも、職員が安心して仕事と家庭を両立させるための支援や職員自身のキャリア設計を行う「ゆとり」ある働き方の支援の環境を整える必要が出てきました。

取組

- ・ 出産、育児に関わる休暇取得促進や職員向け育児講座
- ・ 始業・就業時刻の繰り上げなど仕事と家庭の両立支援に関する環境整備
- ・ 自身のキャリア設計の為に年次有給休暇取得促進や若い世代の就業体験機会の提供推進

効果

当法人は児童福祉部門、障がい福祉部門、高齢者福祉部門の施設があり、職員数も200名を超えています。人と向き合う仕事のため、心身ともに負担がかかりますが、その後押しをしてくれるのが、家族の支えであり、職員同士の理解です。

育児世代やご家族の介護を担っている職員は子の看護休暇、介護休暇、年次有給休暇をうまく組み合わせでご家族との時間を大切に、そのことを職員同士が相互理解し合っているようです。「お休みいただきます。」「大変ね。がんばってね。」という職員同士のやり取りの様子を見るにつけ、働きやすい職場環境づくりの大切さを感じます。

職場体験で来所する中高生が、園児や障がい者と楽しく触れ合い、福祉理解を深める姿も嬉しいことです。

VOICE

従業員の声

仕事はやりがいがあり、年を重ねるほど職場での責任も増えます。一方で自身の家族のことや次の資格取得に向けての学びなども考えることも増えます。何かある時には気兼ねなく上司に相談できる環境があるので、本当にありがたいです。

代表者の声

人対人の現場において職員の確保は必須です。職員が、それぞれに様々な事情を抱えながらも、長く安心して働くことができる職場環境を整えることが急務だと感じています。利用者だけでなく、職員自身にも人として生きる喜びや向上心を抱いて欲しいと思えます。